

南部水道企業団 上下水道耐震化計画(南風原町:上下水道)

南風原町 区画下水道課

南部水道企業団

策定 令和 7 年 5 月

1 目標

南風原町では、災害に強く持続可能な上下水道システムの構築に向け、対策が必要な急所施設について、今後、概ね20年間で耐震化を完了することを目指し、このうち令和7年度から令和11年度の5年間では、被災すると極めて大きな影響を及ぼす急所施設を最優先に耐震化を実施することを目指す。

また、対策が必要な避難所等の重要施設に接続する上下水道管路等について、今後、概ね20年間で耐震化を完了することを目指し、このうち令和7年度から令和11年度の5年間では、特に規模の大きい避難所等に接続する上下水道管路等の耐震化を実施することを目指す。

2 計画期間

令和7年4月～令和12年3月

3 下水道処理区域内における避難所等の重要施設ⁱⁱの設定(上下水道共通)

区分	下水道処理区域内における避難所等の重要施設(上下水共通)	
	施設数	施設名称
対象全施設数	41	与那覇コミュニティーセンター、宮城構造改善センター、宮城公園、新川コミュニティーセンター、ウガンヌ前公園、北丘小学校、北丘ハイツ集会所、北丘運動公園、北丘児童館、総合保健福祉防災センター、黄金森公園陸上競技場、宮平地域振興資料館、宮平ハイツ集会所、兼城公民館、兼城児童館、兼城公園、沖縄県立盲学校、第二団地集会所、南風原小学校、南風原中学校、南風原町役場、町民広場、第一団地集会所、本部公園、兼本ハイツ集会所、南風原町立中央公民館、津嘉山公園、山川集落センター、よなは保育園、なのはな保育園、マイフレンズ保育園、かねぐすく保育園、南風原やまびこ保育園、ていだ保育園、さんご保育園、はえばる保育園、若夏保育園、やまがわ保育園、宮平保育所、沖縄第一病院、沖縄県立南部医療センター
上下水道管路等の耐震性能確保済み ⁱⁱⁱ の施設数 (令和5年度末時点)	0 ※4	※上水耐震性確保: 与那覇コミュニティーセンター、宮城公園、北丘小学校、沖縄県立南部医療センター

<p>上下水道管路等の耐震性能確保の目標施設数^{iv} (令和 11 年度末迄)</p>	<p>3 (9)</p>	<p>津嘉山公園、兼本ハイツ集会所、沖縄第一病院 (上水耐震整備) ウガンヌ前公園、総合保健福祉防災センター、南風原町役場、町民広場、第一団地集会所、本部公園</p>
---	------------------	---

4 下水道処理区域外における避難所等の重要施設^{vi}の設定

区分	下水道処理区域外における避難所等の重要施設	
	施設数	施設名称
対象全施設数	17	(計画区域外) 東新川災害時避難施設、神里構造改善センター、神里ふれあい公園 南風原はなぞの保育園 (下水道未接続施設) 大名公民館、喜屋武集落センター、翔南小学校、照屋農村コミュニティーセンター、本部公民館、本部児童館 南星中学校、津嘉山児童館、津嘉山小学校、津嘉山地域振興資料館、津嘉山保育園、ももの木保育園、みつわ保育園
水道管路の耐震性能確保済 ^{vii} の施設数 (令和5年度末時点)	0	
水道管路の耐震性能確保の目標施設数 (令和11年度末迄)	3	本部公民館、本部児童館、南星中学校

◀ 南部水道企業団 上下水道耐震化重点計画のうち 水道事業等に関する計画 ▶

5 水道システムの急所施設の耐震化(上水道事業及び水道用水供給事業)

(1) 取水施設

	箇所数(箇所)	施設能力(m ³ /日)	耐震化率(%) ^{viii}
対象全取水施設	0		
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	0		
耐震化目標(令和11年度末迄)	0		

(2) 導水施設(導水管)

	管路延長(m)				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合管 以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合率 (%)
対象全導水管(令和5年度末時点)	0					
耐震化目標(令和11年度末迄)	0					

(3) 浄水施設

	箇所数(箇所)	施設能力(m ³ /日)	耐震化率(%) ^{ix}
対象全浄水施設	0		
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	0		
耐震化目標(令和11年度末迄)	0		

(4) 送水施設(送水管)

	管路延長(m)				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合管 以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合率 (%)
対象全送水管(令和5年度末時点)	1,250	880	0	2,130	59	100
耐震化目標(令和11年度末迄)	1,250	880	0	2,130	59	100

(5) 配水施設(配水池(配水塔含む)及び浄水池)

	箇所数(箇所)	有効容量(m ³)	耐震化率(%) ^x
対象全配水池	2	4,000	
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	2	4,000	100
耐震化目標(令和11年度末迄)	2	4,000	100

(6)ポンプ所(取水、導水、送水及び配水ポンプ所)

	箇所数(箇所)	施設能力(m ³ /日)	耐震化率(%) ^{xi}
対象全ポンプ所	1	1,006	
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	1	1,006	100
耐震化目標(令和11年度末迄)	1	1,006	100

6 避難所等の重要施設^{xii}に接続する水道管路の耐震化(上水道事業)

配水池～避難所等の重要施設までの水道管路(配水本管+配水支管)

(1)下水道処理区域内における避難所等の重要施設

	管路延長(km)				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合管 以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合率 (%)
避難所等の重要な施設に接続する配水管(令和5年度末時点)	10.6	2.7	10.7	24	44.2	55.4
配水本管	6.3	2.1	1.5	9.9	63.6	84.8
配水支管	4.3	0.6	9.2	14.1	30.5	34.8
耐震化目標(令和11年度末迄)	13.1	2.7	8.2	24	54.6	65.8

(2)下水道処理区域外における避難所等の重要施設

	管路延長(km)				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合管 以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合率 (%)
避難所等の重要な施設に接続する配水管(令和5年度末時点)	2.1	0	1.7	3.8	55	55
配水本管	2.1	0	1.1	3.2	65	65
配水支管	0	0	0.6	0.6	0	0
耐震化目標(令和11年度末迄)	3.2	0	0.6	3.8	84	84

◀ 南風原町 上下水道耐震化重点計画のうち 下水道事業に関する計画 ▶

9 下水道システムの急所施設^{xiii}の耐震化

(1) 下水処理場(揚水、沈殿、消毒機能に係る施設に限る)

	揚水施設		沈殿施設		消毒施設		揚水、沈殿、消毒機能に係る全ての施設 ^{xiv}	
	上記施設を有する処理場の箇所数(箇所)	耐震化率(%)	上記施設を有する処理場の箇所数(箇所)	耐震化率(%)	上記施設を有する処理場の箇所数(箇所)	耐震化率(%)	処理場の箇所数(箇所)	耐震化率(%)
対象全箇所数	5		6		6		6	
耐震性能確保済みの箇所数 (令和5年度末時点)	1	20	2	33	2	33	2	33
耐震性能確保の目標箇所数 (令和11年度末迄)	3	60	3	50	3	50	3	50

(2) 下水処理場～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路^{xv}

	管路延長(km)	耐震化率(%)
対象全延長	19.8	
耐震性能確保済みの延長(令和5年度末時点)	8.9	44.9
耐震性能確保の目標延長(令和11年度末迄)	10	50.5

(3) 下水処理場～下水処理場直前の最終合流地点までのポンプ場^{xvi}

	ポンプ場の箇所数(箇所)	耐震化率(%)
対象全箇所数	—	
耐震性能確保済みの箇所数(令和5年度末時点)	—	—
耐震性能確保の目標箇所数(令和11年度末迄)	—	—

10 避難所等の重要施設に接続する下水道管路等の耐震化

(1) 避難所等の重要施設～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路

	管路延長(km)	耐震化率(%)
対象全延長	100	
耐震性能確保済みの延長(令和5年度末時点)	20	20
耐震性能確保の目標延長(令和11年度末迄)	45	45

(2) 避難所等の重要施設～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路の途中にあるポンプ場^{xvii}の箇所数

